

シャープ 電子レジスタ：
インボイス対応レシートを印刷するための設定

インボイス対応レシートのイメージ
(レシートは ER-A420 で印刷したものです)

＜内税方式の場合＞

シャープ商店
堺市たぐみ町1番地

またの御来店を
お待ちしております
ありがとうございました

2023年10月01日 10:31 01
000000#0023 責任者01

日用雑貨	内¥1,000
食料品	内¥1,500
**小計	¥2,500
内税小計	¥1,000
(内税 10%)	¥90
内2小計	¥1,500
(内税2 8%)	¥111
現金	¥2,500

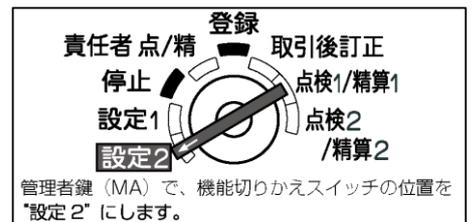
内2は軽減税率対象商品

登録番号 T1234567890123

・本書は軽減税率対応レシートを印刷するための設定作業にも使用できます。
(インボイス対応には軽減税率対応も含まれます。)

・本書の「12：インボイス発行事業者登録番号の表記」(レシートの⑤の箇所)の設定をしなければ、軽減税率に対応した区分記載のレシートとなります。

＜設定操作時の鍵の位置＞



【はじめにご確認ください】

現在、内税商品を登録した際、レシートに“内税小計”と“(内税)”を印刷していない場合、ご使用中のレジスタはインボイス・軽減税率に対応していません。

このような印刷をしている場合、インボイス・軽減税率に対応していません。

部門01	内¥1,000
部門02	内¥1,500
**合計	¥2,500
(うち消費税)	¥185
現金	¥2,500

内税小計や内税を印刷していないため、インボイス・軽減税率に対応していません。この印刷の場合、上記③の印刷ができません。

この印刷をしている場合、インボイス・軽減税率に対応しています。

部門01	内¥1,000
部門02	内¥1,500
**小計	¥2,500
内税小計	¥2,500
(内税)	¥185
現金	¥2,500

(この設定で使用するキー)

ER-A410

レシート	記録紙	⊗	•	CL					
		7	8	9					
		4	5	6					
		1	2	3				小計	
		0	00					現/預/替	

ER-A420

レシート	記録紙								
		⊗	•	CL					
		7	8	9					
		4	5	6					
		1	2	3				小計	
		0	00	000				現/預	

【MEMO】 本書では、これらのキーを、[]で囲んで表記しています。

たとえば、次のような対応になります

[1] → 1 [.] → • [×] → ⊗

★この機種は、内税でお使いの場合のみ、インボイス・軽減税率に対応しています★

(注) 本資料は初期値の状態から設定した場合の手順です。
ご使用中の設定内容によっては選択肢の数値が異なる場合があります。

NO.	インボイス対応レシートで印刷すべき項目	箇所	設定内容
1	消費税率(10%と8%)の設定	★	消費税設定 ・消費税率の設定 消費税1の税率を10% 消費税2の税率を8%
<p>[取扱説明書 91ページ] 設定2モード： 税率の設定</p> <p>鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。 [2][7][1][1] → [・][X] → [1] → [X] → [1][0] → [X] → [現/預] [2][7][1][1] → [・][X] → [2] → [X] → [8] → [X] → [現/預]</p>			
2	購入商品がどのようなものであるかが判る商品名の印刷 (「飲料品」「食料品」「日用品」など)	①	商品設定 ・部門設定(部門名)
<p>[取扱説明書 44ページ] 設定2モード： 部門名の設定</p> <p>①印字用文字設定 鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。 [2][1][1][4] → [・][X] → (部門番号を入力) → [X] → 文字入力を使って、部門名を入力 → [小計] → [現/預]</p> <p>②表示用文字設定(半角文字のみ) 鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。 [2][1][4][4] → [・][X] → (部門番号を入力) → [X] → 文字入力を使って、部門名を入力 → [小計] → [現/預]</p> <p>※文字入力の方法は、取扱説明書の“文字設定のしかた”(31~33ページ)と “文字コード表/区点コード表”(199ページ以降)を参照</p>			
3	各商品に、対象となる消費税種類と税額計算方法の割り当て ・10%か8% ・内税か非課税	②	商品設定 ・部門設定(税種) ・部門設定(課税方法)
<p>[取扱説明書 41ページ] 設定2モード： 税および奉仕料の設定</p> <p>鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。 [2][1][1][1] → [・][X] → (部門番号を入力) → [X] → 以下の3種類から必要とするもの1つの操作をします。 消費税1(10%)内税： [0][0][0][1][0] 消費税2(8%)内税： [0][1][0][1][0] 非課税 : [0][0][0][0][0] → [小計] → [現/預]</p> <p>※先頭から2桁目、4桁目、5桁目に、ここで記している数値を入力してください。 その他の位置は初期値を記していますので、現在ご使用の設定値を入力してください。</p>			

NO.	インボイス対応レシートで印刷すべき項目	箇所	設定内容
4	<PLU/JANを使用する場合> 購入商品がどのようなものであるかが判る商品名の印刷 (「飲料品」「食料品」「日用品」など)	①	商品設定 ・ PLU/JAN設定 (商品名)
<p>[取扱説明書 58ページ] 設定2モード： PLU/JANの文字設定</p> <p>①印字用文字設定 鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。 [2][2][1][4] → [・][X] → (PLU番号 または JANコードを入力) → [X] (JANの場合はバーコードスキャンも可能) → 文字入力を使って、商品名を入力 → [小計] → [現/預]</p> <p>②表示用文字設定(半角文字のみ) 鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。 [2][2][4][4] → [・][X] → (PLU番号 または JANコードを入力) → [X] (JANの場合はバーコードスキャンも可能) → 文字入力を使って、商品名を入力 → [小計] → [現/預]</p> <p>※文字入力の方法は、取扱説明書の“文字設定のしかた”(31～33ページ)と “文字コード表/区点コード表”(199ページ以降)を参照</p>			
5	<PLU/JANを使用する場合> 各商品に対する所属部門の設定	②	商品設定 ・ PLU/JAN設定 (所属部門)
<p>[取扱説明書 50ページ] 設定2モード： PLU/JAN 所属部門の設定</p> <p>鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。 [1][2][0][0] → [・][X] → (PLU番号 または JANコードを入力) → [X] (JANの場合はバーコードスキャンも可能) → (部門番号を入力) → [小計] → [現/預]</p>			
6	<PLU/JANを使用する場合> 各商品に、対象となる消費税種類と税額計算方法の割り当て ・ 10%か8% ・ 内税か非課税	②	商品設定 ・ PLU/JAN設定 (税種) ・ PLU/JAN設定 (課税方法)
<p>この機種では、PLU/JANの消費税に関する設定はPLU/JANに対する設定でおこないます。 下記方法で設定をします。</p> <p>[取扱説明書 55ページ] 設定2モード： PLU/JAN 税および奉仕料の設定</p> <p>鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。 [2][2][1][1] → [・][X] → (PLU番号 または JANコードを入力) → [X] (JANの場合はバーコードスキャンも可能) → 以下の3種類から必要とするもの1つの操作をします。 消費税1(10%) 内税 : [0][0][0][1][0] 消費税2(8%) 内税 : [0][1][0][1][0] 非課税 : [0][0][0][0][0] → [小計] → [現/預]</p> <p>※先頭から2桁目、4桁目、5桁目に、ここで記している数値を入力してください。 その他の位置は初期値を記していますので、現在ご使用の設定値を入力してください。</p>			

NO.	インボイス対応レシートで印刷すべき項目	箇所	設定内容
7	購入商品ごとに軽減税率対象商品を示すマーク表記	②	消費税設定 ・内税記号を印字する ・非課税記号を印字する
8	10%と8%の消費税ごとの対象金額とその税額の表記	③	消費税設定 ・内税小計印字する ・内税額印字する

現在ご使用中の状態、そのまま使用していただきます。(特別な設定はありません)
現在ご使用中のレシートに、“内税小計”と“(内税)”が印刷されていることを確認してください。

【ご注意】

レシートに“内税小計”と“(内税)”が印刷されていなければ、お使いのレジはインボイス・軽減税率に対応していません。

9	消費税率(10%と8%)の表記	③	機能テキスト設定 ・“(内税)”を“(内税 10%)” ・“(内税 2)”を“(内税 2 8%)”
---	-----------------	---	---

**[取扱説明書 80～83ページ]
設定2モード：機能名の設定**

①印字用機能名の設定

鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。

[2][3][1][4] → [・][X]
→ [2][2] → [X] → 文字入力を使って、“(内税 10%)”を入力 → [小計]
→ [2][6] → [X] → 文字入力を使って、“(内税 2 8%)”を入力 → [小計]
→ [現/預]

※ここで使う文字は、取扱説明書の“文字設定のしかた”(31～33ページ)と“文字コード表/区点コード表”(199ページ以降)を参照しながら、以下のキー操作で入力します。

“(内税 10%)”

[0][4][0][00] → [3][8][6][6][00] → [3][2][3][9][00] → [0][3][2][00]
→ [0][4][9][00] → [0][4][8][00] → [0][3][7][00] → [0][4][1][00]

“(内税 2 8%)”

[0][4][0][00] → [3][8][6][6][00] → [3][2][3][9][00] → [0][3][1][8][00]
→ [0][3][2][00] → [0][5][6][00] → [0][3][7][00] → [0][4][1][00]

10	上記②で表記したシンボルが軽減税率対象商品であることの説明の印刷、および、インボイス事業者登録番号の印刷ができること	④ ⑤	各種設定 ・レシートプリンターにフッターメッセージを印字する
----	--	--------	-----------------------------------

**[取扱説明書 96～97ページ]
設定2モード：メッセージ印字様式の設定**

鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。

[2][6][5][0] → [・][X] → [6] → [現/預]

NO.	インボイス対応レシートで印刷すべき項目	箇所	設定内容
11	上記②で表記したシンボルが軽減税率対象商品であることの説明文の表記	④	メッセージ設定 ・フッターメッセージ（1行目）

[取扱説明書 97～98ページ]

設定2モード：標準コマースシャルメッセージの設定

鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。

- [2][6][1][4] → [・][X]
- [4] → [X]
- 文字入力を使って、以下の中から用途に当てはまるもの一つを入力します
 - ・内税で使用する場合：“内2は軽減税率対象商品”
- [小計]
- [現/預]

客層メッセージを使用している場合は、「客層1メッセージ」～「客層9メッセージ」にも同じ設定をします。

[取扱説明書 98ページ]

設定2モード：客層別コマースシャルメッセージの設定

鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。

- [2][6][4][8] → [・][X]
- (客層番号を入力) → [X]
- [4] → [X]
- 文字入力を使って、以下の中から用途に当てはまるもの一つを入力します
 - ・内税で使用する場合：“内2は軽減税率対象商品”
- [小計]
- [現/預]

※ここで使う文字は、取扱説明書の“文字設定のしかた”(31～33ページ)と“文字コード表/区点コード表”(199ページ以降)を参照しながら、以下のキー操作で入力します。

“内2は軽減税率対象商品”

- [3][8][6][6][00] → [0][5][0][00] → [0][4][4][7][00]
- [2][3][5][8][00] → [2][4][2][6][00] → [3][2][3][9][00] → [4][6][0][8][00]
- [3][4][4][8][00] → [3][0][6][1][00] → [3][0][0][6][00] → [4][1][4][2][00]

NO.	インボイス対応レシートで印刷すべき項目	箇所	設定内容
12	インボイス発行事業者登録番号の表記	⑤	メッセージ設定 ・フッターメッセージ（3行目）

[取扱説明書 97～98ページ]

設定2モード：標準商業メッセージの設定

鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。

[2][6][1][4] → [・][X]

→ [6] → [X]

→ 文字入力を使って、以下の内容を入力します

“登録番号 xxxxxxxxxxxx” (xxxxxxxxxxxxにはインボイス発行事業者登録番号を入力)

→ [小計]

→ [現/預]

客層メッセージを使用している場合は、「客層1メッセージ」～「客層9メッセージ」にも同じ設定をします。

[取扱説明書 98ページ]

設定2モード：客層別商業メッセージの設定

鍵を『設定2』の位置に回して以下の操作をします。

[2][6][4][8] → [・][X]

→ (客層番号を入力) → [X]

→ [6] → [X]

→ 文字入力を使って、以下の内容を入力します

“登録番号 xxxxxxxxxxxx” (xxxxxxxxxxxxにはインボイス発行事業者登録番号を入力)

→ [小計]

→ [現/預]

※ここで使う文字は、取扱説明書の“文字設定のしかた”(31～33ページ)と“文字コード表/区点コード表”(199ページ以降)を参照しながら、以下のキー操作で入力します。

例えば、インボイス発行事業者登録番号が T1234567890123 の場合、“登録番号 T1234567890123” と設定します。

“登録番号 T1234567890123”

[3][7][4][8][00] → [4][7][3][1][00] → [4][0][5][4][00] → [2][5][7][0][00]

→ [0][3][2][00] → [0][8][4][00]

→ [0][4][9][00] → [0][5][0][00] → [0][5][1][00] → [0][5][2][00] → [0][5][3][00]

→ [0][5][4][00] → [0][5][5][00] → [0][5][6][00] → [0][5][7][00] → [0][4][8][00]

→ [0][4][9][00] → [0][5][0][00] → [0][5][1][00]

お問い合わせ先

レジスタ 使い方相談窓口



0570-002-023

※全国どこからでも一律にご利用いただけます。
※携帯電話からもかけられます。

■ PHS・IP電話からは… 06-7634-4095

■受付時間

月曜日～土曜日
午前9時～午後6時
(日曜・祝日および
年末年始を除く)

Webお問い合わせはこちら



シャープ電子レジスタ ホームページ
<https://jp.sharp/business/register/>

■ 電子レジスタ ホームページ(右記URL)で Webお問い合わせ もご利用いただけます。
右のQRコードからホームページにアクセスできます。

Webでお問い合わせ / 資料請求

シャープ株式会社

スマートビジネスソリューション事業本部
〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地